

# 2015 | 12月期 決算説明会資料

(2015年1月1日～2015年12月31日)

2016年2月24日

日本フェンオール株式会社

## Contents

	頁
1. 事業概要 .....	2
2. 2015年12月期決算概要	
(1) ハイライト .....	12
(2) セグメント別実績 .....	16
(3) 投資概況 .....	22
(4) 財務概況 .....	23
(5) 経営指標 .....	26
3. 2016年度 通期連結業績見通し	
(1) 連結計画サマリー .....	28
(2) 新製品の紹介 .....	36
(3) 配当について .....	38

# 1. 事業概要

FENWAL



## 事業構成

### SSP 事業

- 火災警報システム
- 消火システム
- 爆発抑制システム

### サーマル 事業

- 温度センサー
- 半導体製造装置用熱板
- 電子式温度調節器

## 熱制御技術

### メディカル 事業

- 人工腎臓透析装置
- その他医療機器

### PWBA 事業

- プリント基板実装組立
- アートワーク設計
- ノイズ対策



## 事業構成（SSP事業）

### SSP事業

- 火災警報システム
- 消火システム
- 爆発抑制システム 等の設計、製造、施工、保守

■ SSP ( Safety Security Protection )

熱・煙感知器



ガス消火設備ボンベ庫



S-NET 防災盤





## 事業構成（SSP製品設置例）

羽田空港 国際線旅客ターミナルビル



柏崎刈羽原子力発電所



羽田空港管制塔



東京スカイツリー





## 事業構成（SSP製品使用例）

超高感度感知器 Fシリーズ



吸引式超高感度煙感知器



爆発抑制装置



火花検知システム





# 事業構成（サーマル事業）

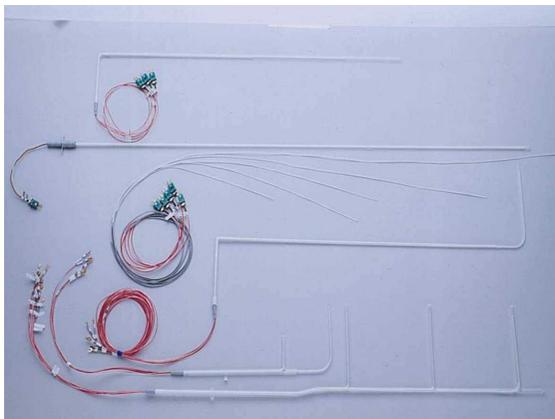
## サーマル事業

- 温度センサー
- 半導体製造装置用熱板
- 電子式温度調節器等  
の設計、製造、販売

サーモスイッチ



温度センサー



温度調節器



半導体製造装置用熱板





# 事業構成（サーマル製品使用例）

サーモスイッチ



新幹線N700系  
ブレーキ関連装置

温度調節器



半導体検査装置  
（ハンドラ）



業務用パン焼き器  
（オーブン）

半導体製造装置用熱板



半導体製造装置  
（コータ/デベロッパー）



## 事業構成（メディカル事業）

### メディカル事業

- 人工腎臓透析装置
- その他医療機器  
の設計、製造

個人用人工腎臓透析装置



組立てライン



長野工場製造

調整検査ライン





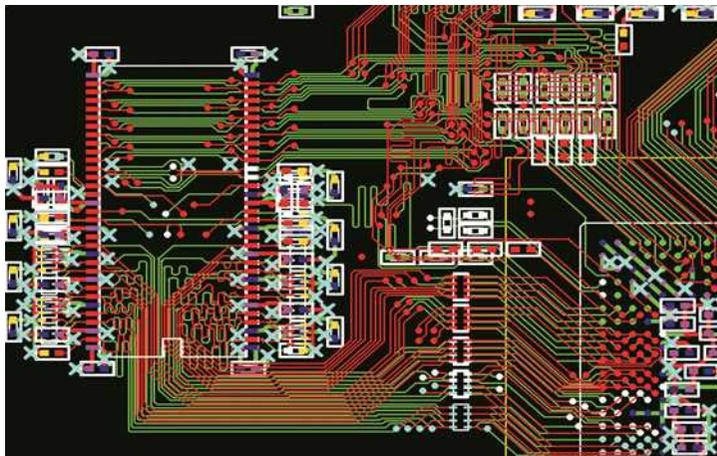
## 事業構成（PWBA事業）

### PWBA事業

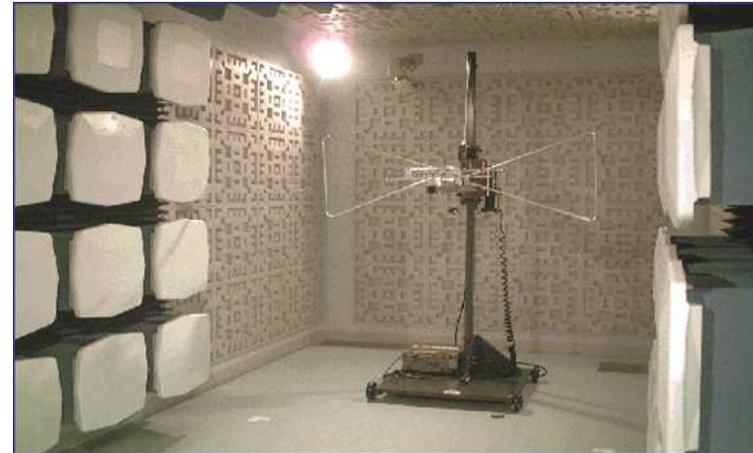
- プリント基板実装組立
- アートワーク設計
- ノイズ対策 等

■ PWBA (Printed Wiring Board Assembly)

### 基板パターン設計



### 電波暗室



### プリント基板



## 2. 決算概要

FENWAL



## 決算ハイライト

**1** 売上

**2.2%**  
増収

連結売上高は 20,126百万円と過去最高

- PWBA部門は円安が奏功し増収
- サーマル、メディカル部門は増収
- SSP部門は容器弁点検需要が一巡し減収

**2** 売上  
総利益

**7.0%**  
増益

売上総利益は前期比258百万円の増益

- 高付加価値製品の販売強化と提案営業の実施
- 為替の円安傾向が奏功
- 工程改善等により原価差異大幅改善

**3** 経常  
利益

**14.1%**  
増益

経常利益は225百万円の増益

- 受取配当金の増加
- 保険解約益等の計上



## 2015年度の業績サマリー

(単位：百万円)

業績項目	当 期	前 期	前 期 比 増 減	
	2015年度	2014年度	金 額	比 率
■ 受 注	20,443	20,389	54	0.3%
■ 売 上 高	20,126	19,696	429	2.2%
■ 営 業 利 益	1,763	1,550	212	13.7%
■ 営 業 外 損 益	59	46	12	28.3%
■ 経 常 利 益	1,823	1,597	226	14.1%
■ 当 期 純 利 益	1,158	1,009	148	14.7%
■ 1株当り純利益	196.55円	171.39円	25.16円	14.7%
■ 期中平均レート (USドル)	120.99円	106.38円	14.61円	13.7%



# 連結業績推移

売上  
30,000

(単位：百万円) 利益  
6,000

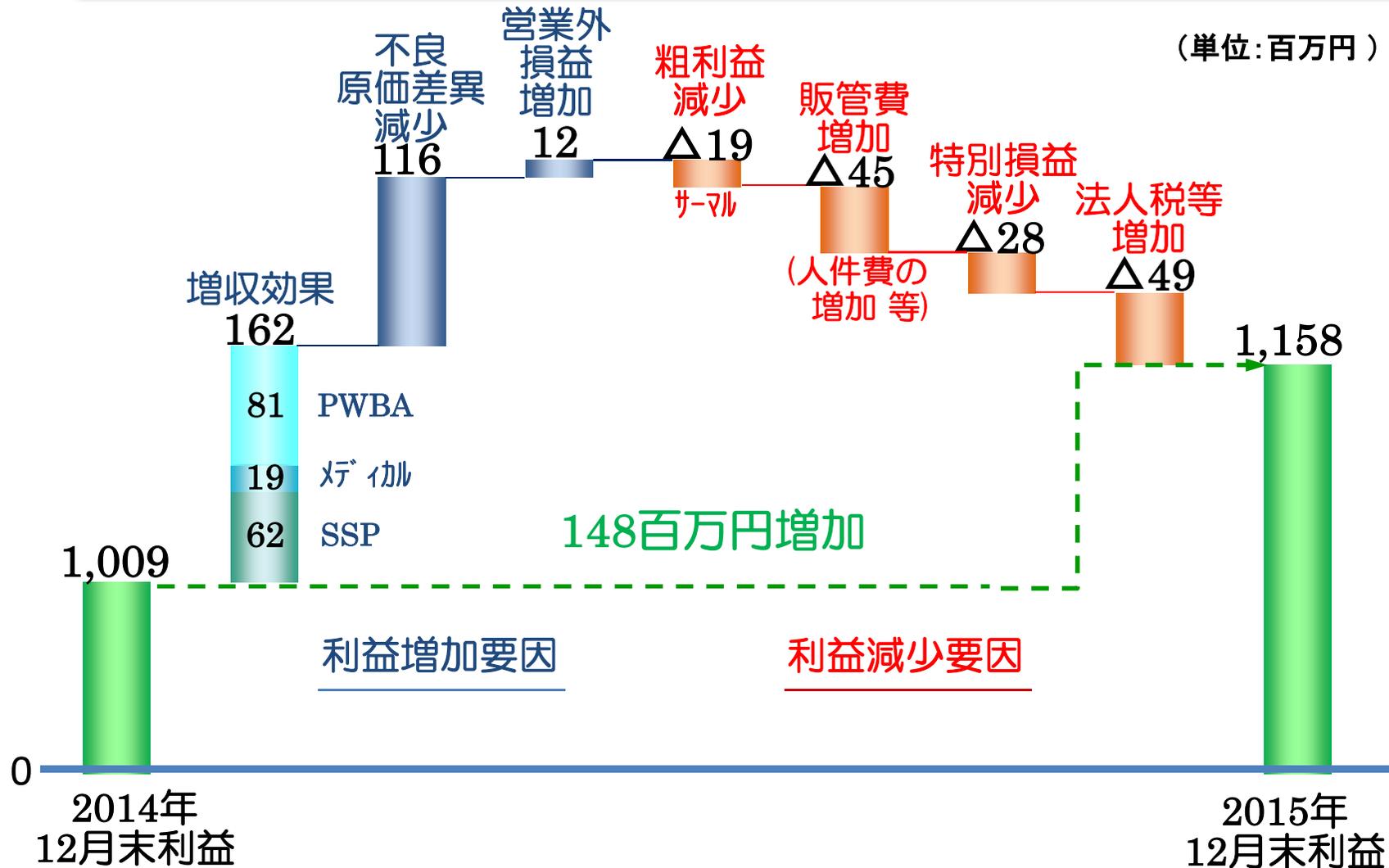
4年連続増収・過去最高売上高を更新





# 連結当期純利益増減分析

円安および不良原価差異の減少等により利益が増加



## セグメント別実績

FENWAL

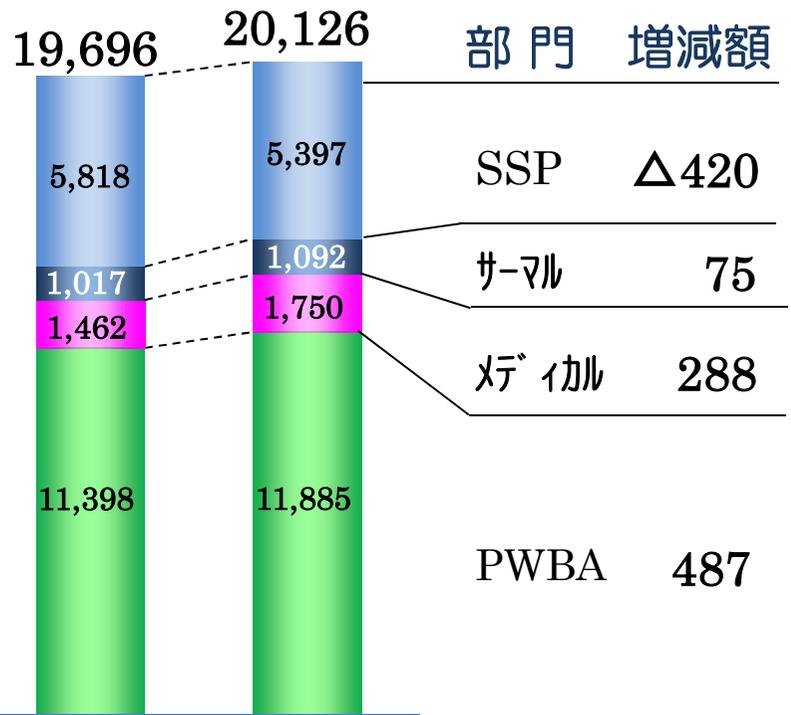


# セグメント別増減明細

## 売上高の増減

**2.2 % 増加**

(単位：百万円)

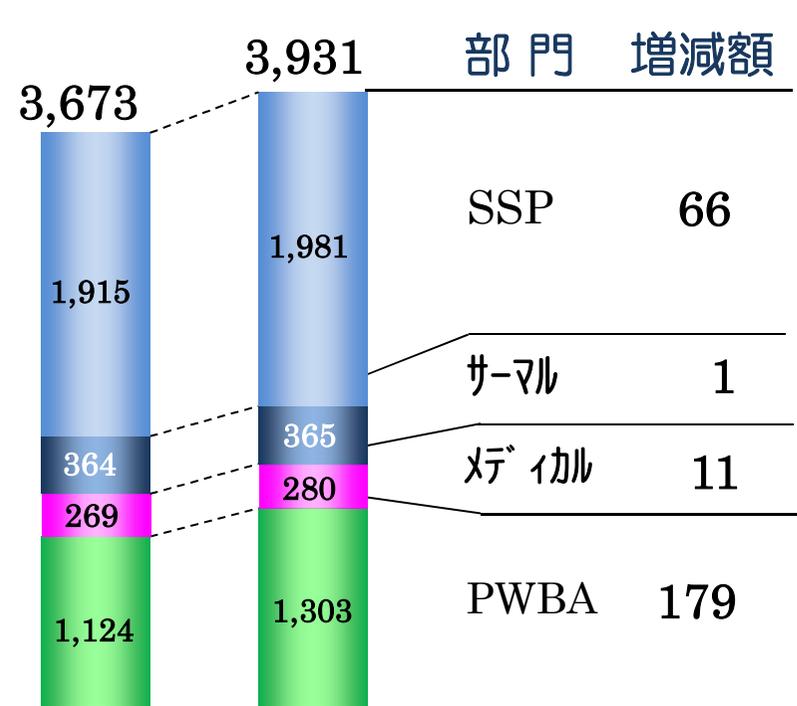


2014 2015 (年)

## 売上総利益の増減

**7.0 % 増加**

(単位：百万円)



2014 2015 (年)



## セグメント別業績概要

SSP	減収 増益	売上は前期比減少も売上総利益は増加 <ul style="list-style-type: none"><li>■ 電力等基幹産業向けガス系消火設備増加</li><li>■ 爆発抑制装置および容器弁交換需要の減少</li></ul>
サーマル	増収 増益	売上は増加も売上総利益率は若干低下 <ul style="list-style-type: none"><li>■ センサー需要は厳しく売上、利益とも減少</li><li>■ 熱板は出荷増も利益率低下</li></ul>
メディカル	増収 増益	売上、売上総利益とも回復し増加 <ul style="list-style-type: none"><li>■ 海外向け透析装置の要素部品の売上増加</li><li>■ 透析装置以外の医療機器の販売増加</li></ul>
PWBA	増収 増益	為替の円安傾向もあり売上高、利益とも増加 <ul style="list-style-type: none"><li>■ 事務機器業界の需要増により国内売上増加</li><li>■ 原価低減により利益率上昇</li></ul>



## 長野工場における工場改革の取り組み

生産手法を変え、企業文化を変え、変化を加速させ、  
企業のサステナビリティを確保する

### 業務プロセス改善

- ・受注リードタイムの短縮
- ・業務のスリム化、単純化
- ・新たな生産体系の確立

### 工 程 改 善

- ・製造リードタイムの短縮
- ・工程の自動化
- ・工数低減

### 部 材 価 格 低 減

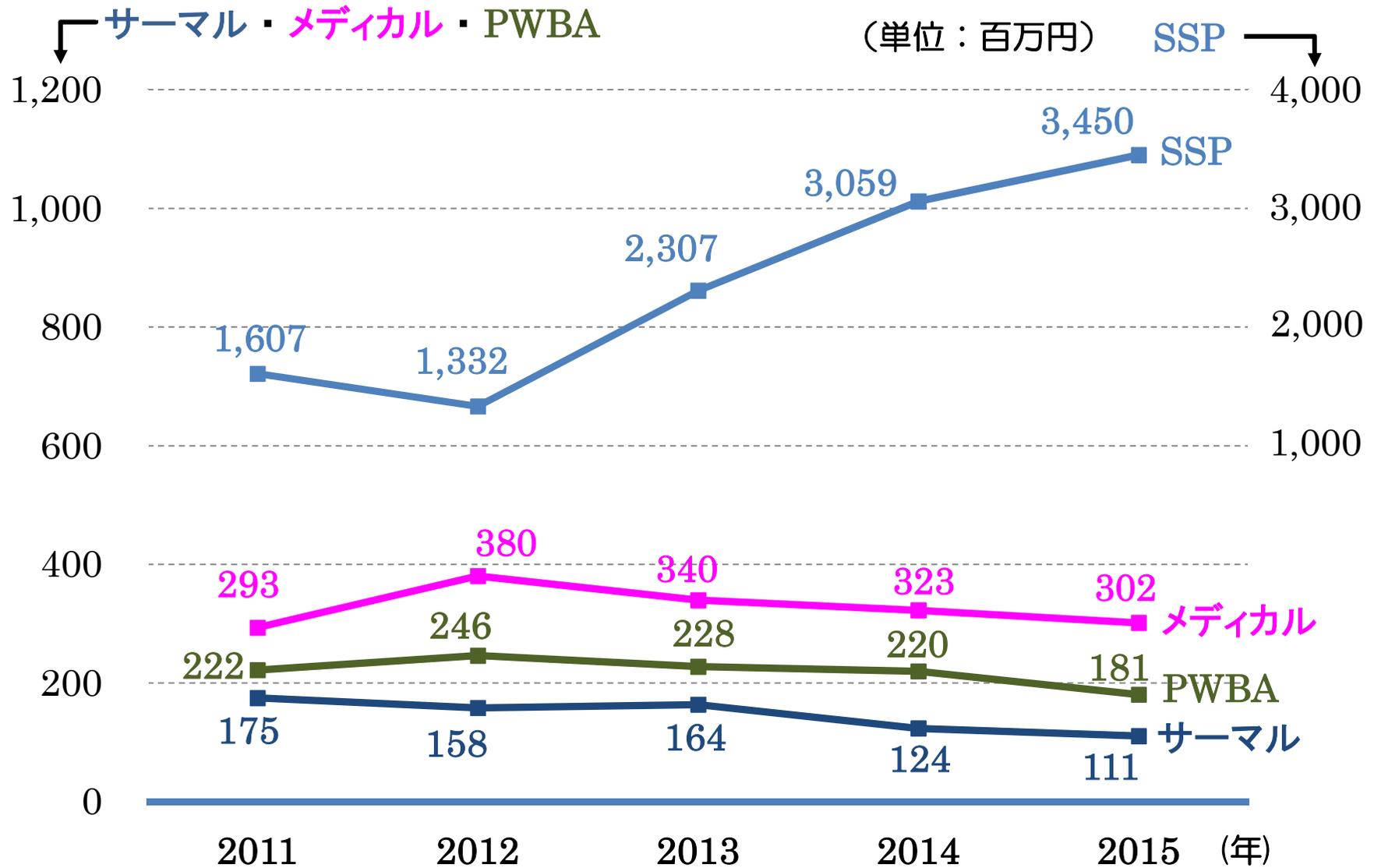
- ・購入価格低減
- ・品質の向上

### 意 識 改 革

- ・危機感と挑戦意欲の向上
- ・組織力の向上
- ・高い専門性の確保



# 連結部門別受注残高推移



## 投資・財務概況・経営指標

FENWAL



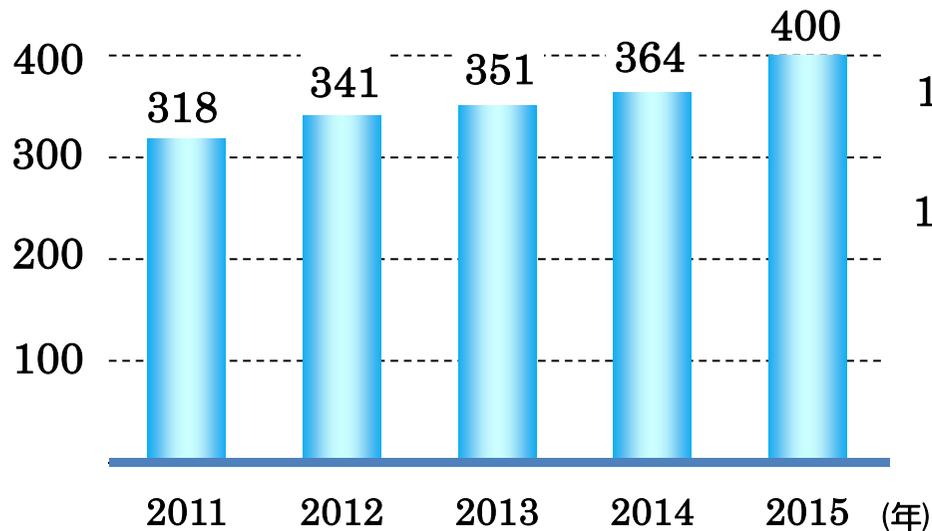
# 投資概況

## 研究開発費

売上高研究開発比率  
(2015年よりPWBA含む)



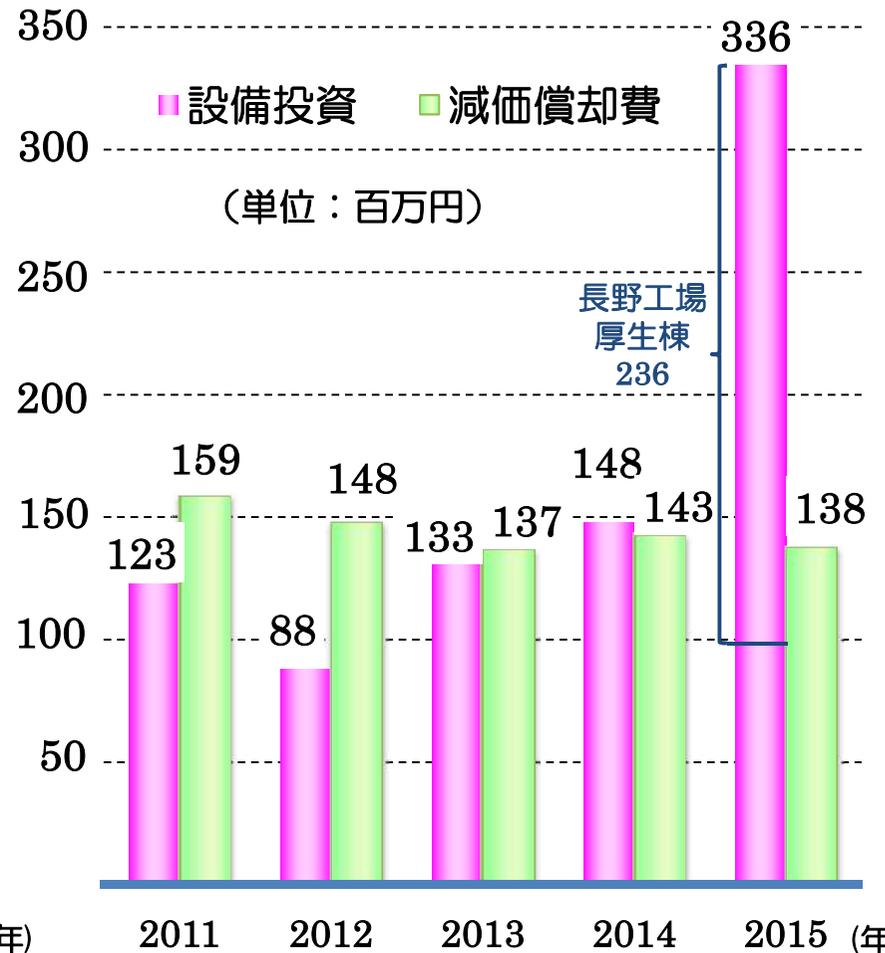
(単位：百万円)



## 設備投資・減価償却費

■ 設備投資 ■ 減価償却費

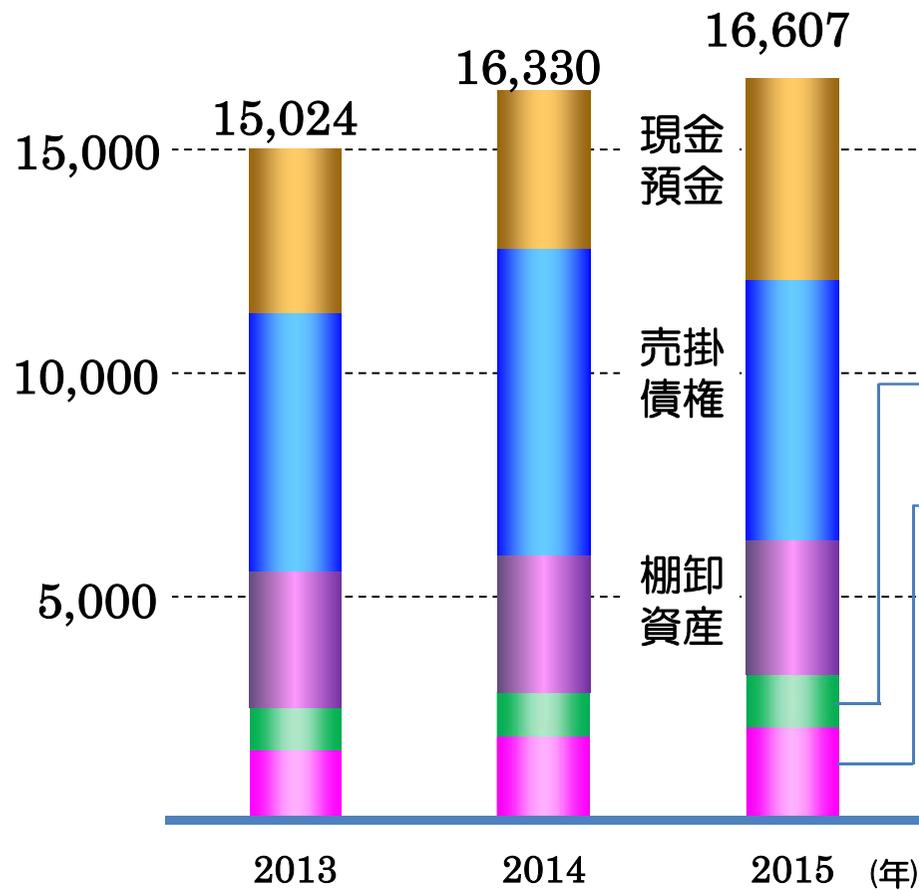
(単位：百万円)





# 連結貸借対照表(資産の部)

## 資産推移



## 増減内容

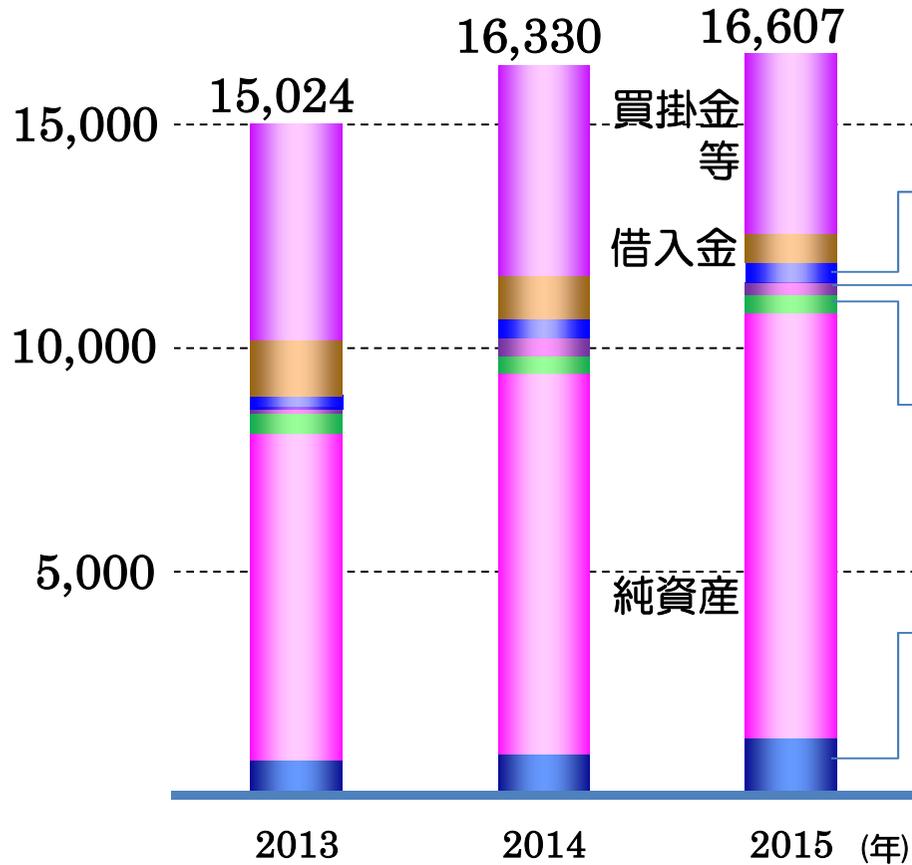
(単位：百万円)

項目	当期	前年度末	増減率
現金預金	4,502	3,523	27.8%
売掛債権	5,827	6,867	△15.1%
棚卸資産	3,019	3,074	△1.8%
固定資産	1,171	981	19.4%
投資等	2,031	1,835	10.7%
その他	55	47	17.9%
合計	16,607	16,330	1.7%



# 連結貸借対照表(負債・純資産の部)

## 負債・純資産推移



## 増減内容

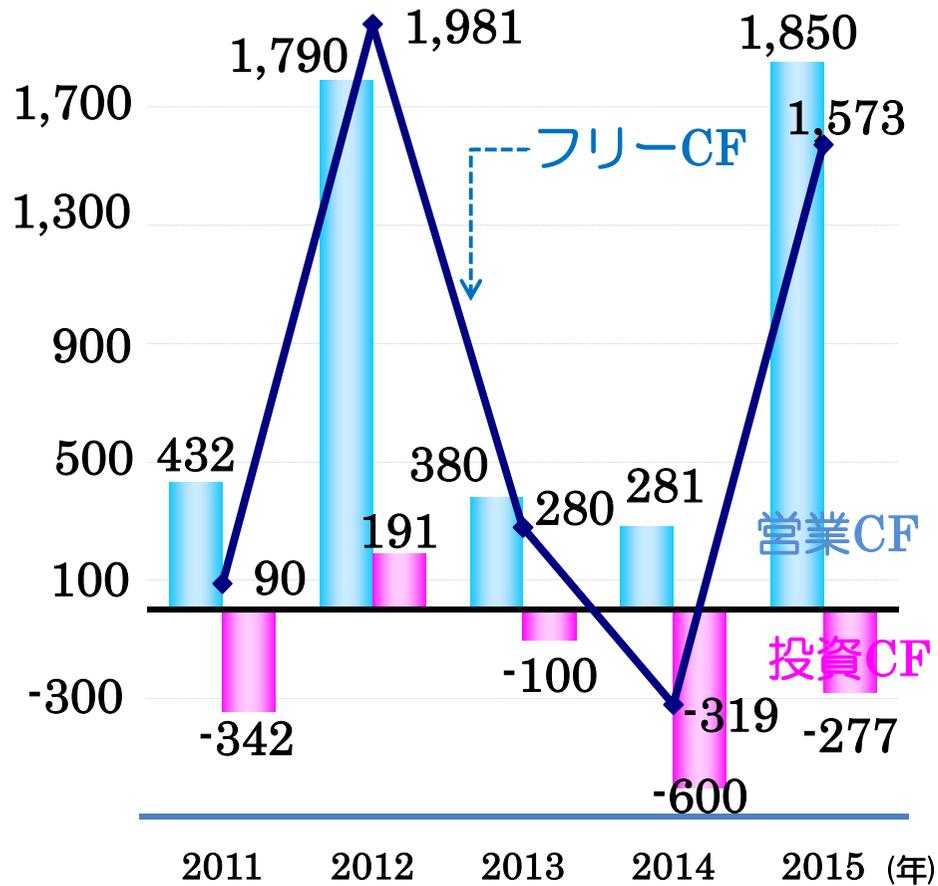
(単位：百万円)

項目	当期	前年度末	増減率
買掛金等	4,038	4,696	△14.0%
借入金	656	980	△33.0%
社債	451	418	8.0%
未払法人税等	253	419	△39.4%
退職給付	411	376	9.3%
純資産	9,521	8,517	11.8%
その他	1,273	923	37.9%
合計	16,607	16,330	1.7%



# キャッシュ・フロー計算書

## キャッシュ・フロー推移



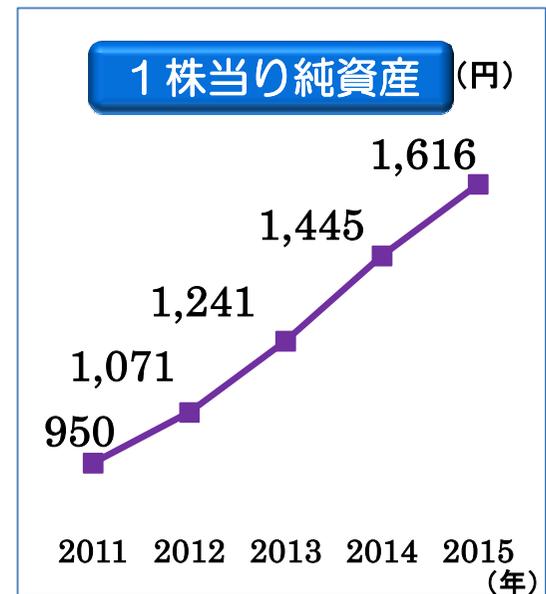
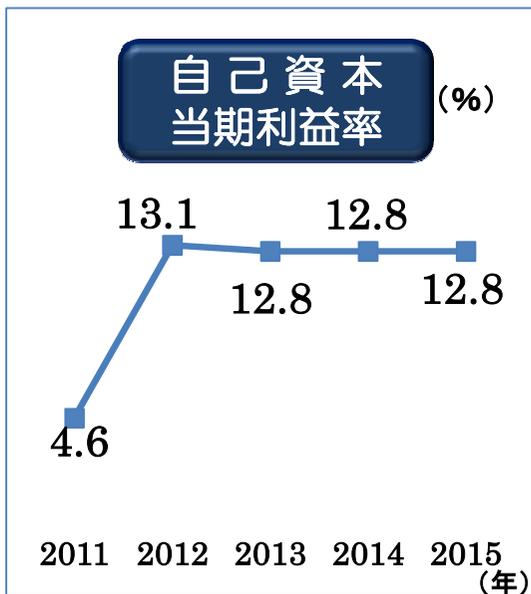
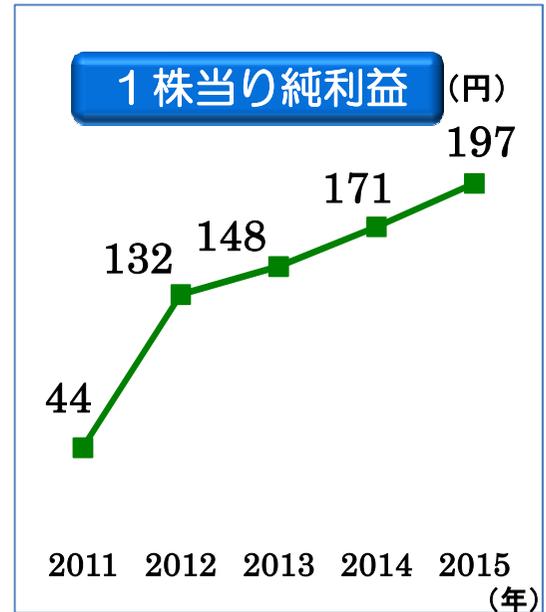
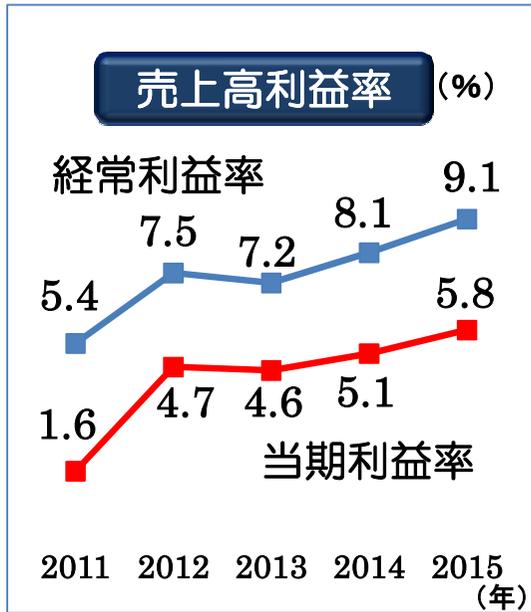
## 増減内容

(単位: 百万円)

項目	当期	前期	増減率
営業CF	1,850	281	558.5%
投資CF	△277	△600	53.9%
財務CF	△572	△422	△35.6%
換算差額	△6	74	—
合計	995	△667	—
期首残高	3,007	3,674	△18.2%
期末残高	4,002	3,007	33.1%



# 経営指標



### 3. 2016年度 通期連結業績見通し



## 2016年度連結計画サマリー

売上高減少も原価改善、販管費減少により当期利益は中期計画どおりとした

(単位：百万円)

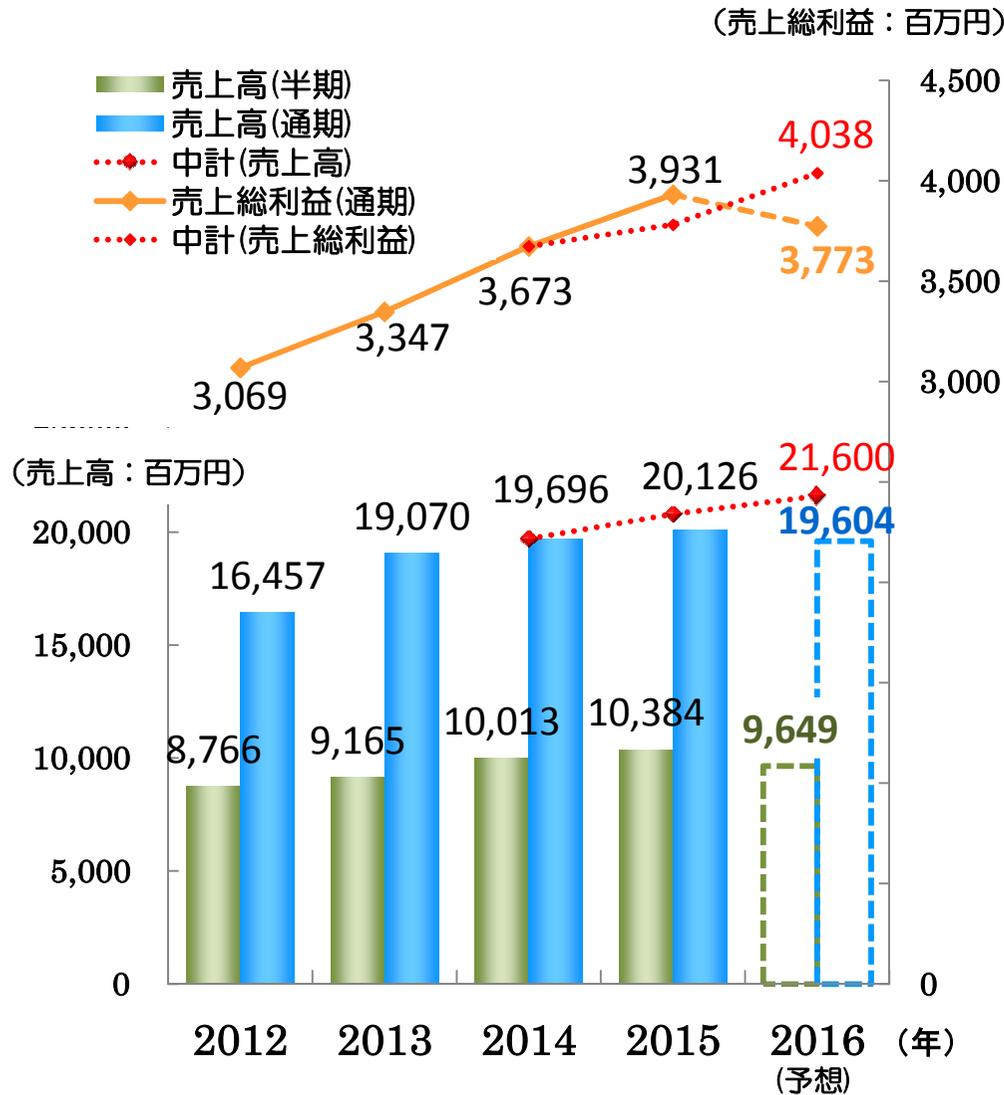
計画項目	前期比		中期計画比	
	2016 実績	増減率	2016 計画	増減率
■ 売上	20,126	△2.6%	21,600	△9.2%
■ 売上総利益	3,931	△4.0%	4,110	△8.2%
■ 販管費	2,168	△3.5%	2,400	△12.9%
■ 営業利益	1,763	△4.6%	1,710	△1.6%
■ 営業外損益	59	△28.8%	10	320.0%
■ 経常利益	1,823	△5.4%	1,720	0.2%
■ 当期純利益	1,158	△4.1%	1,104	0.2%

※想定為替レート：1USドル=110円



# 全社の見通し

## 業績の推移（実績・予想）



2.6%減収、4.1%売上総利益減益を予想

### 【SSP 22.8%増収 12.0%増益】

- 電力等基幹産業向けの防災システムが好調
- 新製品である「耐圧防爆型煙感知器」の販売強化

### 【サ-マル 11.8%増収 14.2%増益】

- 温度センサー等の大幅原価低減による価格競争力の向上
- 温度警報システムおよびサーモスイッチを新たな市場に投入

### 【デ-ィル 1.9%減収 11.4%増益】

- 人工透析装置以外の新製品販売で売上減少分をカバー

### 【PWBA 15.5%減収 36.7%減益】

- 海外における厳しい価格競争により売上高は減少を予想
- 新規顧客獲得と原価低減により減収分を最小限に抑える



## 中期3ヶ年経営計画（2014年～2016年）

### 中期計画の進捗状況

2015年

2015年度は、昨年見直しを行った計画に対し、メディカルおよびPWBAは上回ったものの、SSPおよびサーマルは大きく下回り、結果として、全社では未達となった。なお、利益面においては、経常利益は売上総利益の増加等により計画を7.2%上回った。

2016年

最終年度となる2016年度は、SSPは回復基調にあるもののPWBAの見通しが厳しく、全社の売上高は計画を下回る見込み。なお、原価低減活動等により、利益面での計画達成を目指す。



2016年度

売上高：計画比△9.2%

経常利益：計画比0.2%



## 基本方針

### SSP

- ・ 競争が少なく利益率の高い市場及び差別化した製品販売に注力
- ・ 差別化された商品を用いた新たな市場を創造
- ・ 東北、北海道地区を強化

### サーマル

- ・ 脱セミコンをスピーディーに推進
- ・ 差別化された自社製品の開発

### メディカル

- ・ 人工透析機以外の医療関係へ進出する
- ・ 差別化された新製品の開発

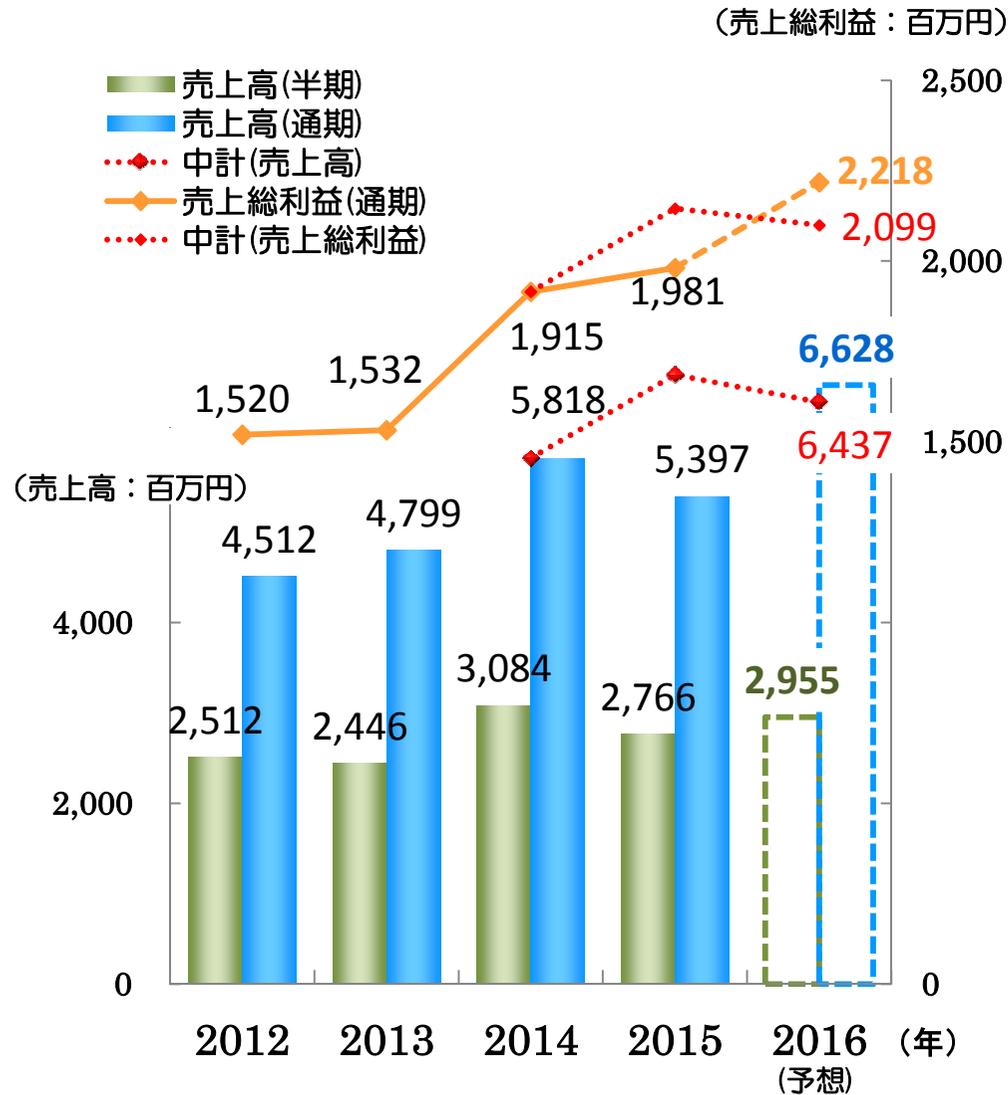
### PWBA

- ・ お客様のQCD満足度アップ
- ・ 工場の空洞化対策も含め、既存顧客以外からの新規受注獲得



# SSP事業の見通し

## 業績の推移（実績・予想）



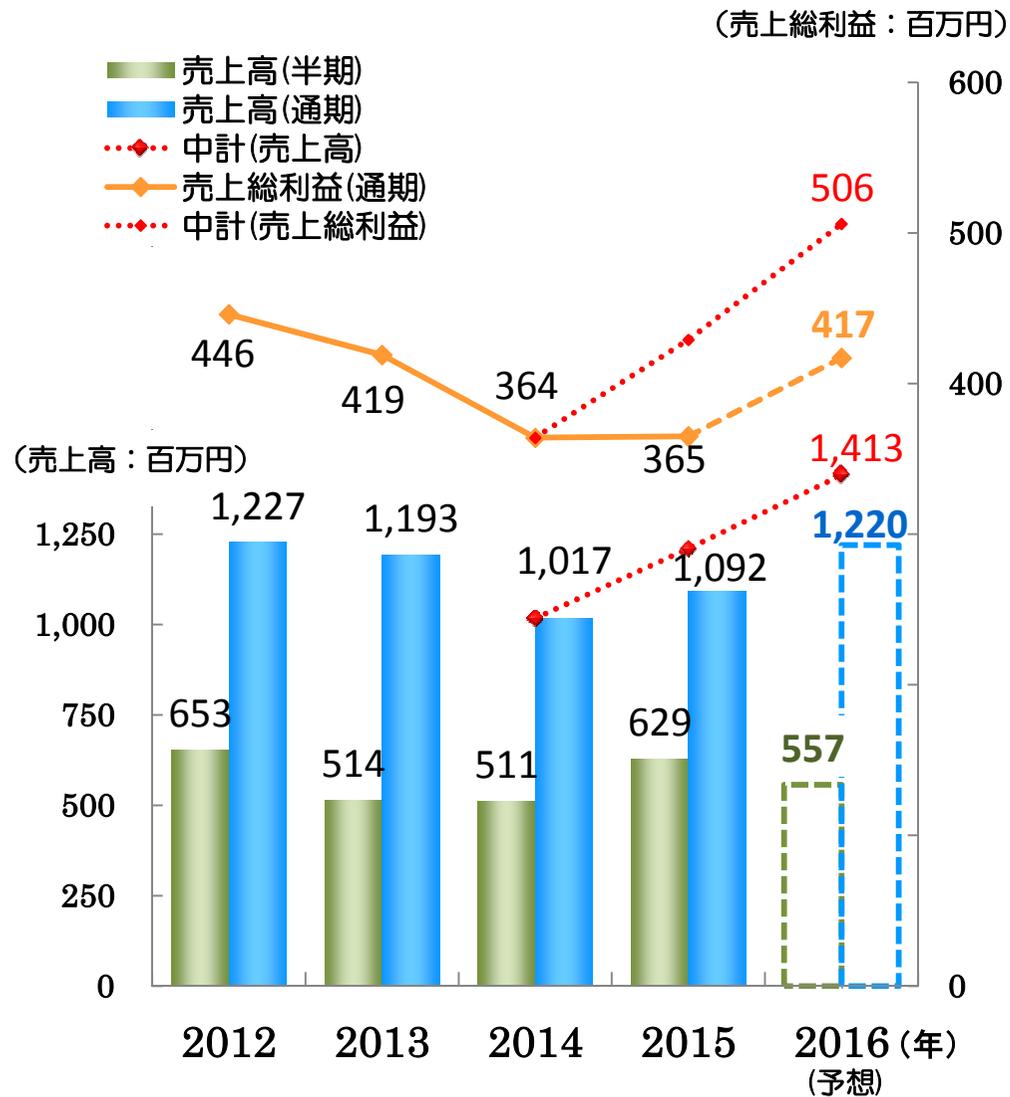
### 高付加価値製品の販売強化

- 耐圧防爆型煙感知器の拡販
- 電力等基幹産業向け防災設備の需要継続
- 爆発抑制装置、ガス系消火システム等の高付加価値製品の販売体制強化



# サーマル事業の見通し

## 業績の推移（実績・予想）



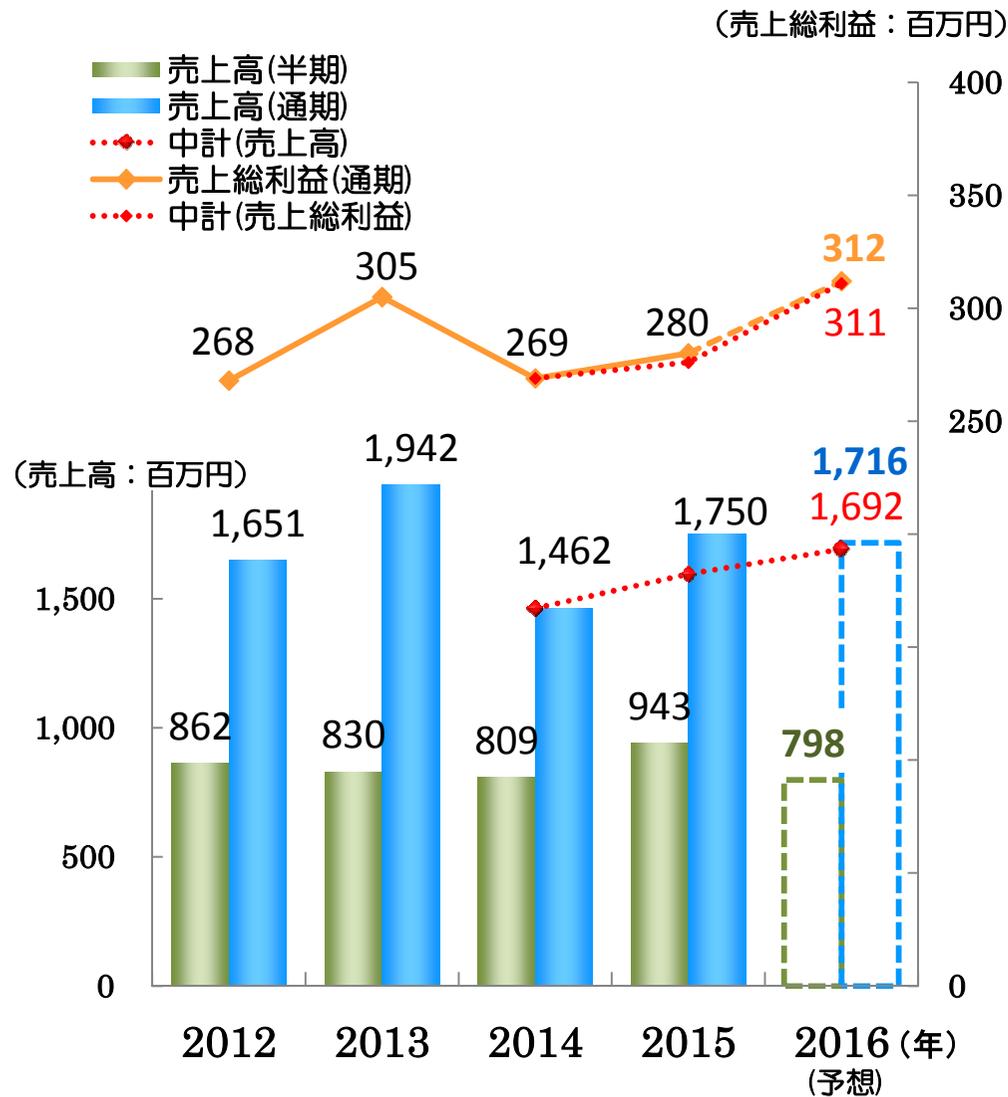
### 原価低減による市場競争力強化

- ▶ 半導体製造装置用熱板およびセンサー等の原価低減活動の推進による価格競争力の向上
- ▶ 温度警報システムおよびサーモスイッチの新製品を投入



# メディカル事業の見通し

## 業績の推移（実績・予想）



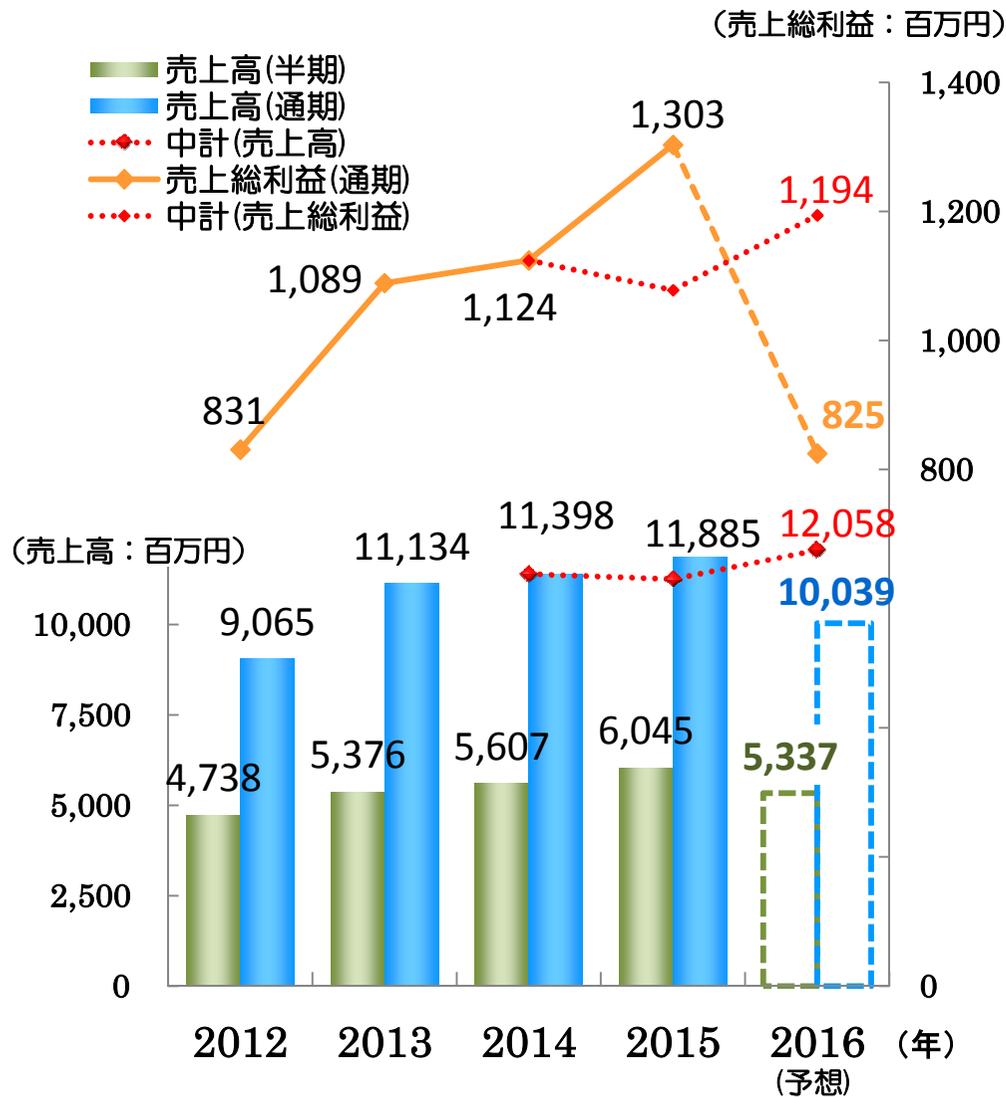
### 新規医療機器の販売拡大

- ▶ 主力製品である海外向け人工腎臓透析装置の海外市場の新規開拓のための認証取得
- ▶ 人工腎臓透析装置以外の新規医療機器の販売を開始
- ▶ 価格競争力強化のための更なる原価低減を推進



# PWBA事業の見通し

## 業績の推移（実績・予想）



### 受注減少の影響を最小限に

- 事務機器業界向けプリント基板の受注減少
- 医療機器関連向けプリント基板の出荷価格の低下
- 原価低減活動と品質改善活動の強化
- 新規顧客の開拓を推進

## 新製品の紹介

FENWAL



# 耐压防爆型煙感知器（型番 FLS-02E）



## 概要

世界初※の耐压防爆型の光電式スポット型感知器  
 通常の耐压防爆に加え水素防爆にも対応

※平成27年10月当社調べ

消防法上、2次電池室、ガリソウト、水素ステーションなど爆発性雰囲気に取り付けられる電気設備は可燃物の着火源とならないよう技術的対策が必要とされている

水素が入環境での使用も可能な耐压防爆性能を満足した光電式煙感知器は世界で初めて

※熱式に比べ、煙式は火災発生を初期段階で検出できる

耐压防爆型煙感知器（水素対応）			耐压防爆型煙感知器		
種別	型式	光電式スポット型感知器 2種(24V、60mA)・ 非蓄積型、非防水型、普通型、 再用型、散乱光式	種別	型式	光電式スポット型感知器 2種(24V、60mA)・ 非蓄積型、非防水型、普通型、 再用型、散乱光式
型式番号	品番	感第27-20号 FLS-02E-H2	型式番号	品番	感第27-20号 FLS-02E
耐压防爆機構	労検番号	Exd IIB+H2 T6 第TC21233号	耐压防爆機構	労検番号	Exd IIB T6 第TC21255号
			型名		FLS-02E

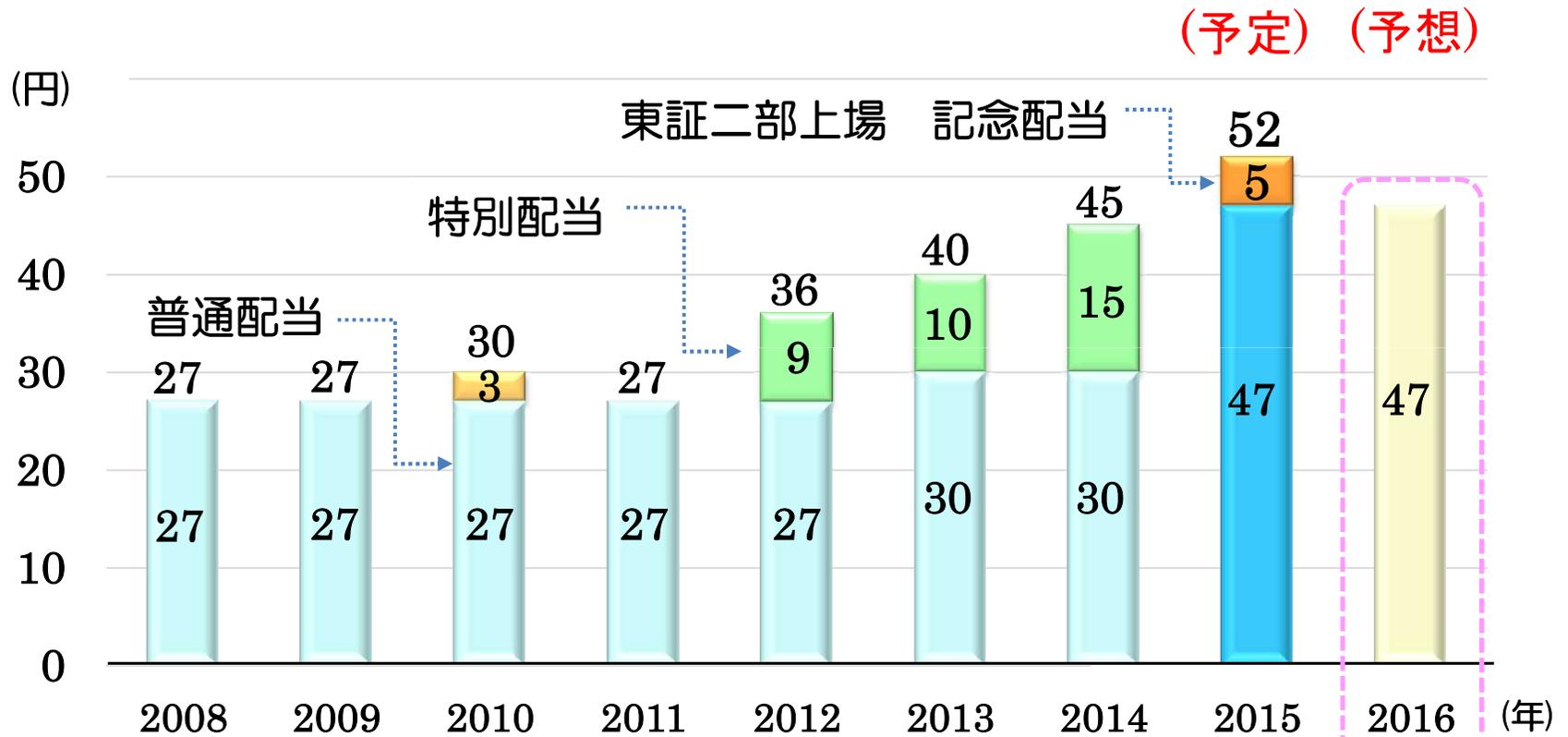
# 2016年度 配当について

FENWAL



# 配当金の推移

## 1 株当たりの配当金推移



当期純利益 (百万円)	▲22	191	182	256	779	874	1,009	1,158	1,110
----------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-------	-------

FENWAL

**Fenwal<sup>®</sup> 日本フェンワール株式会社**